



人間ドック検診費の一部助成 国保の脳ドック助成が毎年に

助成を受けるには事前の申請が必要です。

今年度から、国民健康保険の脳ドック(日帰りドックと併診)の助成が3年度に1度から毎年に変わります。

対象・助成額など 別表1のとおり

申請方法 医療機関へ予約後、受診前に保険年金課または各行政センターへ

※国民健康保険の人は電子申請ができます

申請時に持参するもの 保険資格の分かるもの、受診シール、質問票、振込先口座情報が分かるもの(別表2の医療機関以外で受診する人のみ)

※受診シールと質問票は、5月下旬ごろに郵送します。届く前に申請する場合は持参不要です

(別表1) 令和7年度人間ドック検診費助成について

医療保険	国民健康保険	後期高齢者医療制度
対象者	国民健康保険税を完納している世帯で、特定健診・わかば健診を受診しない人	後期高齢者医療保険料を完納していて、後期高齢者健診査を受診しない人
申請期限・受診期限	令和8年3月31日(火)	令和8年1月31日(土) ※申請期限は令和8年1月30日(金)
対象の検診(※1)	①日帰りドック ②二日ドック ③脳ドック(日帰りドックと併診)	
助成額	検診費の3分の2以内	
上 限 額	①日帰り ②二日 ③脳	2万5,000円 3万円 2万円

※1 日本人間ドック学会の定める検査項目の実施が助成要件となります。助成の対象になるかは、事前に医療機関に確認してください

国保人間ドック
検診費助成申請
はこちらから▶

助成方法 ▷別表2の医療機関で受診=助成券発行

▷別表2以外=受診後に助成金を口座へ振り込み

注意事項 ▷本市の助成制度による人間ドック、特定健康診査、後期高齢者健康診査、わかば健康診査を受診できるのは、年度内にいずれか1回のみ

▷受診日当日に市国民健康保険などから脱退している場合、市の助成は受けられません ▷検査結果に応じて、市や県後期高齢者医療広域連合から保健事業などを案内する場合があります

ホームページID 1208

詳しくは、**■保険年金課**(☎②2429)へ。

(別表2) 令和7年度人間ドック指定医療機関一覧

地域	医療機関名	人間ドックの種類		
		日帰り	二日	脳
渋川市	石北医院	○	—	—
	川島内科クリニック	○	—	—
	北関東循環器病院	○	○	○
	渋川中央病院	○	—	○
	塙越クリニック	○	—	—
	北毛病院(※2)	○	—	○
前橋市	群馬県立心臓血管センター	○	○	○
	群馬中央病院	○	○	○
	群馬県健康づくり財団	○	—	—
高崎市	黒沢病院附属ヘルスパーククリニック	○	○	○
	三愛クリニック	○	—	—
	日高病院	○	—	○
その他	日本健康管理協会伊勢崎健診プラザ	○	—	—
	角田病院(玉村町)	○	—	○

※2 組合員か否かで検診費が異なります(申請時に確認)

50歳以上が対象の胃がん検診(胃内視鏡検査)

2年に1度は胃カメラ検査を

検査を希望する人は申し込みをしてください。

対象・申込方法・指定医療機関など 「受診の手引き」(広報しぶかわ4月号と合わせて配布)または市ホームページ(ID=5727)を確認してください

実施期間 6月2日(月)~12月20日(土)

自己負担金 2,000円(50歳の人は無料)

※市民税非課税世帯・生活保護受給世帯の人は、事前に市保健センターまたは各行政センターに申請すると免除になります

詳しくは、**■市保健センター**(☎②1321)へ。

50歳になる人へ!!

胃内視鏡検査の受診費が無料に

初めて胃内視鏡検査の対象となる50歳の人(昭和50年4月1日~昭和51年3月31日生まれ)は、無料で受診ができます。対象者全員に必要書類を郵送しますので、申し込みは不要です。書類が届きましたら、直接、医療機関へ予約をしてください。

早期発見・早期治療のため、ぜひ、受診してください。